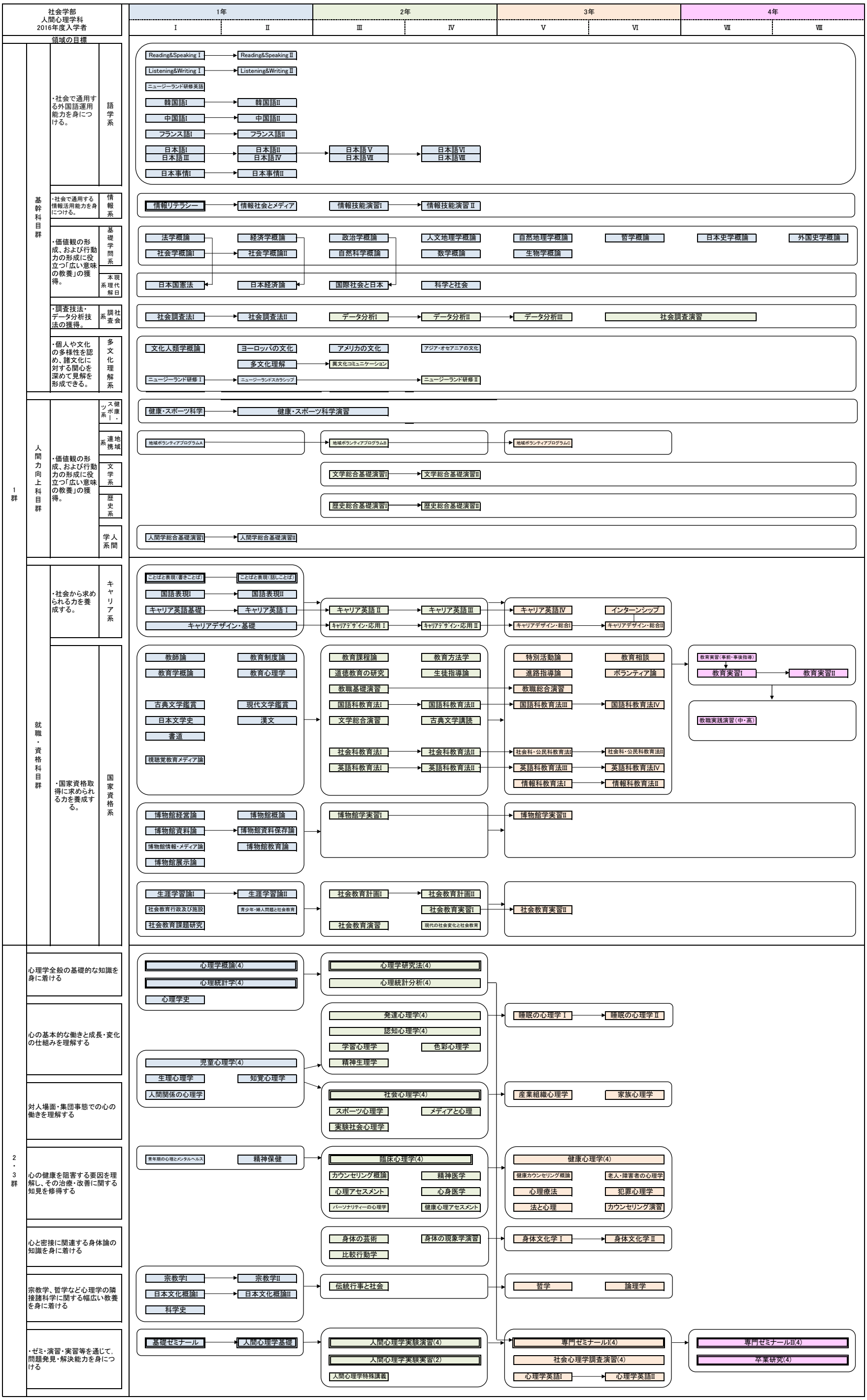
履修系統図（カリキュラム・ツリー）



履修系統図（カリキュラム・ツリー）

社会学部
現代社会学科
2016年度入学者

	1年		2年		3年		4年	
	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ

1群

基幹科目群

領域の目標

語学系
・社会で通用する外国語運用能力を身につける。

- Reading&Speaking Ⅰ → Reading&Speaking Ⅱ
- Listening&Writing Ⅰ → Listening&Writing Ⅱ
- ニュージーランド研修英語
- 韓国語Ⅰ → 韓国語Ⅱ
- 中国語Ⅰ → 中国語Ⅱ
- フランス語Ⅰ → フランス語Ⅱ
- 日本語Ⅰ / 日本語Ⅲ → 日本語Ⅱ / 日本語Ⅳ → 日本語Ⅴ / 日本語Ⅶ → 日本語Ⅵ / 日本語Ⅷ
- 日本事情Ⅰ → 日本事情Ⅱ

情報系
・社会で通用する情報活用能力を身につける。

- 情報リテラシー → 情報社会とメディア
- 情報技能演習Ⅰ → 情報技能演習Ⅱ

基礎学問系
・価値観の形成、および行動力の形成に役立つ「広い意味の教養」の獲得。

- 法学概論
- 社会学概論Ⅰ → 社会学概論Ⅱ
- 経済学概論
- 政治学概論
- 自然科学概論
- 人文地理学概論
- 数学概論
- 自然地理学概論
- 生物学概論
- 哲学概論
- 日本史学概論
- 外国史学概論

日本理解系
・価値観の形成、および行動力の形成に役立つ「広い意味の教養」の獲得。

- 日本国憲法
- 日本経済論
- 国際社会と日本
- 科学と社会

調査社会系
・調査技法・データ分析技法

- 社会調査法Ⅰ → 社会調査法Ⅱ
- データ分析Ⅰ → データ分析Ⅱ → データ分析Ⅲ
- 社会調査演習

多文化理解系
・個人や文化の多様性を認め、諸文化に対する関心を深めて見

- 文化人類学概論
- ヨーロッパの文化
- 多文化理解 → 異文化コミュニケーション
- アメリカの文化
- アジア・オセアニアの文化
- ニュージーランド研修Ⅰ → ニュージーランドスカラシップ → ニュージーランド研修Ⅱ

人間力向上科目群

・価値観の形成、および行動力の形成に役立つ「広い意味の教養」の獲得。

健康・スポーツ系

- 健康・スポーツ科学 → 健康・スポーツ科学演習

地域連携系

- 地域ボランティアプログラムA → 地域ボランティアプログラムB → 地域ボランティアプログラムC

文学系

- 文学総合基礎演習Ⅰ → 文学総合基礎演習Ⅱ

歴史系

- 歴史総合基礎演習Ⅰ → 歴史総合基礎演習Ⅱ

人間学系

- 人間学総合基礎演習Ⅰ → 人間学総合基礎演習Ⅱ

就職・資格科目群

キャリア系
・社会から求められる力を養成する。

- ことばと表現（書きことば） → ことばと表現（話しことば）
- 国語表現Ⅰ → 国語表現Ⅱ
- キャリア英語基礎 → キャリア英語Ⅰ → キャリア英語Ⅱ → キャリア英語Ⅲ → キャリア英語Ⅳ → インターンシップ
- キャリアデザイン・基礎 → キャリアデザイン・応用Ⅰ → キャリアデザイン・応用Ⅱ → キャリアデザイン・総合Ⅰ → キャリアデザイン・総合Ⅱ

国家資格系
・国家資格取得に求められる力を養成する。

- 教師論
- 教育学概論
- 教育制度論
- 教育心理学
- 古典文学鑑賞
- 日本文学史
- 書道
- 視聴覚教育メディア論
- 現代文学鑑賞
- 漢文
- 教育課程論
- 道徳教育の研究
- 教職基礎演習
- 国語科教育法Ⅰ → 国語科教育法Ⅱ
- 文学総合演習
- 古典文学講読
- 教育方法学
- 生徒指導論
- 社会科教育法Ⅰ → 社会科教育法Ⅱ
- 英語科教育法Ⅰ → 英語科教育法Ⅱ
- 特別活動論
- 進路指導論
- 教職総合演習
- 国語科教育法Ⅲ → 国語科教育法Ⅳ
- 社会科・公民科教育法Ⅰ → 社会科・公民科教育法Ⅱ
- 英語科教育法Ⅲ → 英語科教育法Ⅳ
- 情報科教育法Ⅰ → 情報科教育法Ⅱ
- 教育相談
- ボランティア論
- 教育実習（事前・事後指導） → 教育実習Ⅰ → 教育実習Ⅱ
- 教職実践演習（中・高）

- 博物館経営論
- 博物館資料論 → 博物館資料保存論
- 博物館情報・メディア論
- 博物館展示論
- 博物館概論
- 博物館教育論
- 博物館学実習Ⅰ → 博物館学実習Ⅱ

- 生涯学習論Ⅰ → 生涯学習論Ⅱ
- 社会教育行政及び施設
- 社会教育課題研究
- 青少年・婦人問題と社会教育
- 社会教育計画Ⅰ → 社会教育計画Ⅱ
- 社会教育実習Ⅰ → 社会教育実習Ⅱ
- 社会教育演習
- 現代の社会変化と社会教育

2・3群

現代社会にまつわる基礎的な知識を身につける

- 現代社会論
- フィールドワーク論
- 高齢社会論

文化人類学の目で、発見力、独創力、調査力を持ち、人と社会の生き方の知恵を提案できる力を身につける。文化多様性を見据え、固定概念にとらわれない独創性のあるグローバル人材を育成する。

- 文化人類学概論
- 文化人類学原論
- 民俗学
- 音楽人類学
- ファッションの人類学
- 妖怪と怪異の民俗学
- スポーツ人類学
- 福祉・医療人類学
- イベントの人類学
- 異文化コミュニケーション
- 生き方の人類学
- ライフヒストリー論
- 観光社会学
- 子どもと子育ての人類学
- 民俗宗教論
- 地域研究
- 家族と女性の人類学
- 神話・伝説研究
- 貧困と開発の人類学

地域や人々が、快適、安全、そして生き生きと元気よく住まされる地域社会のデザインに活躍できる力を身につける。地域の魅力の発見、充実した時間や独自体験の創出、人生とくらし、地域を豊かにする方策の探求、企画立案からイベントや施策の実施など、体験を重視した実学的教育を行う。

- レジャー社会学
- 観光まちづくり論
- 文化財概論
- 環境と教育
- 自然遺産論
- レジャー産業論
- 地域経営論
- 東アジアの自然と文化
- 都市アメニティ論
- 観光概論
- コミュニティ論
- 市役所と住民
- 総合旅行講座Ⅰ → 総合旅行講座Ⅱ
- 文化遺産論
- 世界遺産論
- 歴史景観の保全
- 地域活性化論
- ローカルデザインⅠ → ローカルデザインⅡ
- 鉄道・交通論
- 観光心理学
- 観光関連法
- クリエイティブツーリズム論
- 国立公園論
- 観光地理学
- インタープリテーション論
- 旅行企画論
- 近代化遺産論
- 観光社会学
- レジャーカウンセリング
- 都市デザイン論
- 緑地と造園
- グローバルツーリズム論

人と自然が共生する社会や、暮らしやすいまちをデザインできる力を身につける。自然・社会・都市など、人間を取り巻く「環境」について多角的なアプローチとともに学び、環境との共生をリードする知識を養成する。

- 環境概論
- 基礎生態学
- 都市アメニティ論
- 環境社会学概論
- 水辺環境の保全
- 自然遺産論
- 環境コミュニケーション
- 東アジアの自然と文化
- 文化財概論
- 環境と教育
- 環境学ライティング
- 環境学リーディング
- 歴史景観の保全
- 世界遺産論
- 文化遺産論
- 環境と心理
- 緑地と造園
- 環境の政治学
- NPO・ナショナルトラスト論
- ふるさと環境共生学
- 里地里海保全論
- クリエイティブツーリズム論
- 都市デザイン論
- 国立公園論
- インタープリテーション論
- 環境と経済
- 環境と倫理
- 環境特論
- グローバルツーリズム論

世界遺産や文化財などを通して、文化や歴史について理解する。遺跡や文化財、史資料について調査し、意匠、技法、素材、歴史、思想などを研究し、過去と現在を結び付け、その貴重な情報を未来へとつなぐ人材を育成する。

- 文化財概論
- アートマネジメント論
- 文化遺産論
- 世界遺産論
- 文化財特論
- 文化財演習Ⅰ → 文化財演習Ⅱ
- 美術工芸研究Ⅰ → 美術工芸研究Ⅱ
- 考古学Ⅰ → 考古学Ⅱ
- 美術工芸と地域社会
- 文化財の保存と活用

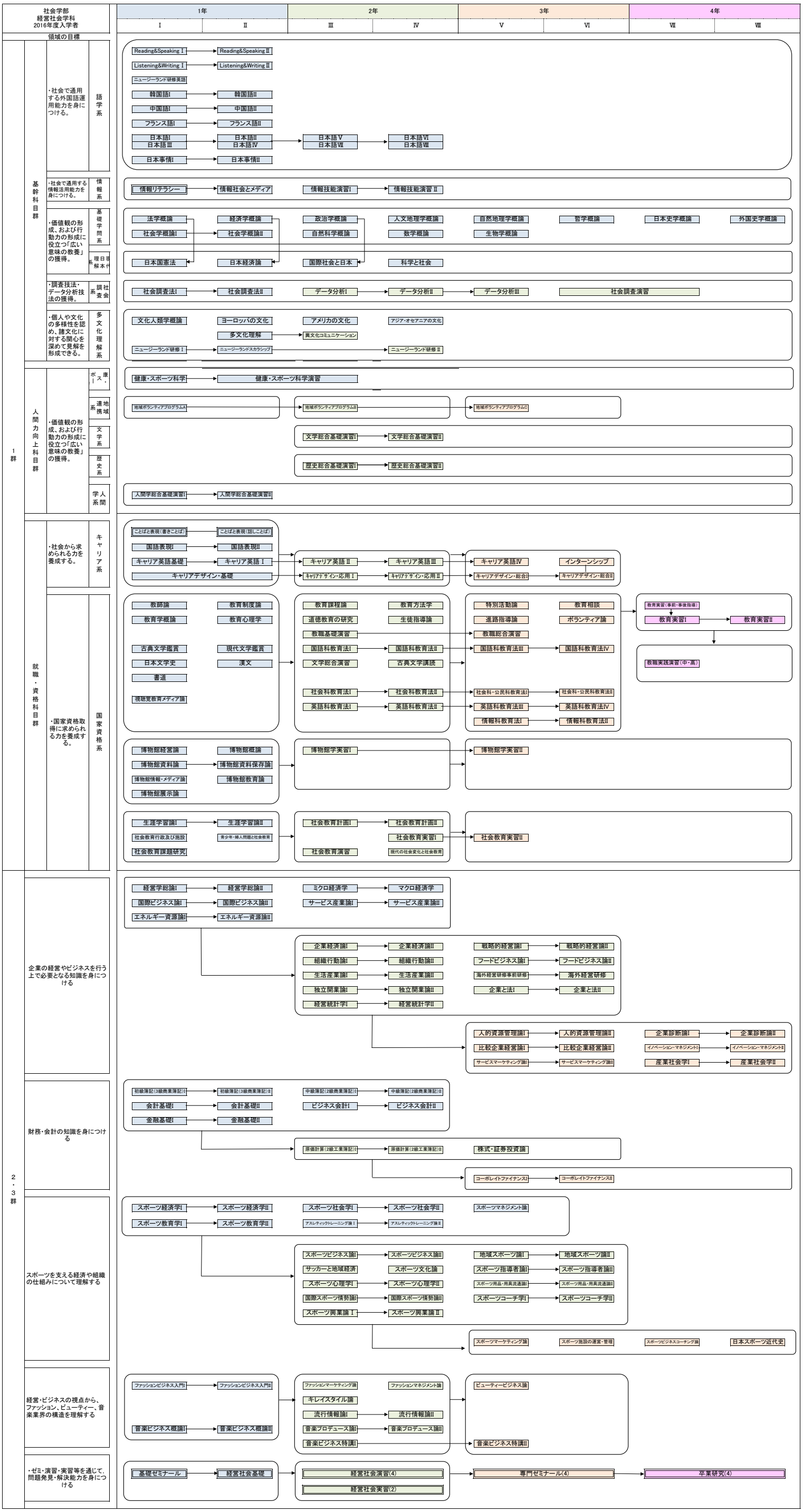
人生と生活を豊かにするレジャーとスポーツをマネジメントする方法を理解する。常に変化する現代社会を様々な視点でとらえ、持続可能な豊かさについて考え、未来をつくるテクニック

- レジャー社会学
- 観光概論
- レジャー産業論
- アートマネジメント論
- スポーツマネジメント論
- 地域経営論
- スポーツ人類学
- 健康・スポーツ科学Ⅰ
- 生涯学習論Ⅰ
- レジャー・カウンセリング
- ローカルデザインⅠ → ローカルデザインⅡ
- スポーツ文化論
- ホスピタリティ論
- 都市デザイン論
- 生き方の人類学
- クリエイティブツーリズム論
- 地域活性化論
- スポーツマーケティング論
- スポーツビジネスコーチング論
- 日本スポーツ近代史

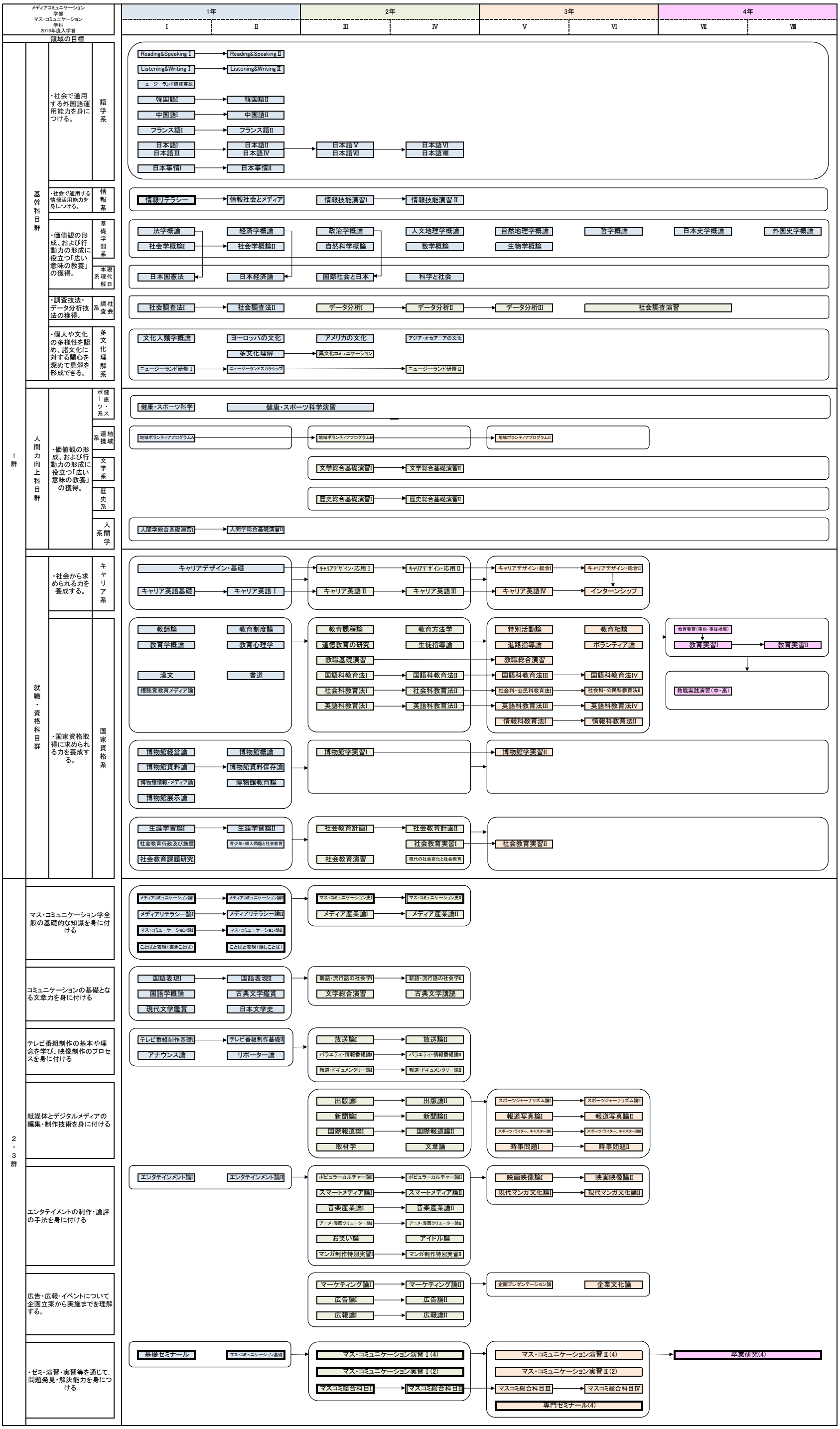
・ゼミ・演習・実習等を通じて、問題発見・解決能力を身につける

- 基礎ゼミナール → 現代社会基礎
- 現代社会・フィールド研修
- 現代社会演習(4)
- 現代社会実習(2)
- 現代社会専門研修
- 海外専門研修（4）
- 専門ゼミナール(4) → 卒業研究(4)

履修系統図（カリキュラム・ツリー）



履修系統図（カリキュラム・ツリー）



履修系統図（カリキュラム・ツリー）

メディアコミュニケーション学部 情報文化学科 2016年度入学者

	1年		2年		3年		4年	
	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ

1群

基幹科目群

領域の目標：・社会で通用する外国語運用能力を身につける。

語学系

- Reading&Speaking Ⅰ → Reading&Speaking Ⅱ
- Listening&Writing Ⅰ → Listening&Writing Ⅱ
- ニュージーランド研修英語
- 韓国語Ⅰ → 韓国語Ⅱ
- 中国語Ⅰ → 中国語Ⅱ
- フランス語Ⅰ → フランス語Ⅱ
- 日本語Ⅰ / 日本語Ⅲ → 日本語Ⅱ / 日本語Ⅳ → 日本語Ⅴ / 日本語Ⅶ → 日本語Ⅵ / 日本語Ⅷ
- 日本事情Ⅰ → 日本事情Ⅱ

・社会で通用する情報活用能力を身につける。 — **情報系**

- 情報リテラシー → 情報社会とメディア
- 情報技能演習Ⅰ → 情報技能演習Ⅱ

・価値観の形成、および行動力の形成に役立つ「広い意味の教養」の獲得。 — **基礎学問系**

- 法学概論
- 社会学概論Ⅰ → 社会学概論Ⅱ
- 経済学概論
- 政治学概論
- 自然科学概論
- 人文地理学概論
- 数学概論
- 自然地理学概論
- 生物学概論
- 哲学概論
- 日本史学概論
- 外国史学概論

現代日本理解系

- 日本国憲法
- 日本経済論
- 国際社会と日本
- 科学と社会

・調査技法・データ分析技法の獲得。 — **社会調査系**

- 社会調査法Ⅰ → 社会調査法Ⅱ
- データ分析Ⅰ → データ分析Ⅱ → データ分析Ⅲ
- 社会調査演習

・個人や文化の多様性を認め、諸文化に対する関心を深めて見解を形成できる。 — **多文化理解系**

- 文化人類学概論
- ヨーロッパの文化
- アメリカの文化
- アジア・オセアニアの文化
- 多文化理解 → 異文化コミュニケーション
- ニュージーランド研修Ⅰ → ニュージーランドスカラシップ → ニュージーランド研修Ⅱ

人間力向上科目群

・価値観の形成、および行動力の形成に役立つ「広い意味の教養」の獲得。

健康・スポーツ系

- 健康・スポーツ科学
- 健康・スポーツ科学演習

地域連携系

- 地域ボランティアプログラムA → 地域ボランティアプログラムB → 地域ボランティアプログラムC

文学系

- 文学総合基礎演習Ⅰ → 文学総合基礎演習Ⅱ

歴史系

- 歴史総合基礎演習Ⅰ → 歴史総合基礎演習Ⅱ

人間学系

- 人間学総合基礎演習Ⅰ → 人間学総合基礎演習Ⅱ

就職・資格科目群

・社会から求められる力を養成する。 — **キャリア系**

- ことばと表現（書きことば） → ことばと表現（話しことば）
- 国語表現Ⅰ → 国語表現Ⅱ
- キャリアデザイン・基礎 → キャリアデザイン・応用Ⅰ → キャリアデザイン・応用Ⅱ → キャリアデザイン・総合Ⅰ → キャリアデザイン・総合Ⅱ
- キャリア英語基礎 → キャリア英語Ⅰ → キャリア英語Ⅱ → キャリア英語Ⅲ → キャリア英語Ⅳ → インターンシップ

・国家資格取得に求められる力を養成する。 — **国家資格系**

- 教師論
- 教育学概論
- 教育制度論
- 教育心理学
- 漢文
- 書道
- 視聴覚教育メディア論
- 教育課程論
- 道徳教育の研究
- 教育方法学
- 生徒指導論
- 教職基礎演習
- 国語科教育法Ⅰ → 国語科教育法Ⅱ
- 社会科教育法Ⅰ → 社会科教育法Ⅱ
- 英語科教育法Ⅰ → 英語科教育法Ⅱ
- 特別活動論
- 進路指導論
- 教育相談
- ボランティア論
- 教職総合演習
- 国語科教育法Ⅲ → 国語科教育法Ⅳ
- 社会科・公民科教育法Ⅰ → 社会科・公民科教育法Ⅱ
- 英語科教育法Ⅲ → 英語科教育法Ⅳ
- 情報科教育法Ⅰ → 情報科教育法Ⅱ
- 教育実習（事前・事後指導） → 教育実習Ⅰ → 教育実習Ⅱ
- 教職実践演習（中・高）
- 博物館経営論
- 博物館資料論 → 博物館資料保存論
- 博物館情報・メディア論
- 博物館展示論
- 博物館概論
- 博物館教育論
- 博物館学実習Ⅰ → 博物館学実習Ⅱ
- 生涯学習論Ⅰ → 生涯学習論Ⅱ
- 社会教育行政及び施設
- 社会教育課題研究
- 青少年・婦人問題と社会教育
- 社会教育計画Ⅰ → 社会教育計画Ⅱ
- 社会教育実習Ⅰ → 社会教育実習Ⅱ
- 社会教育演習
- 現代の社会変化と社会教育

2・3群

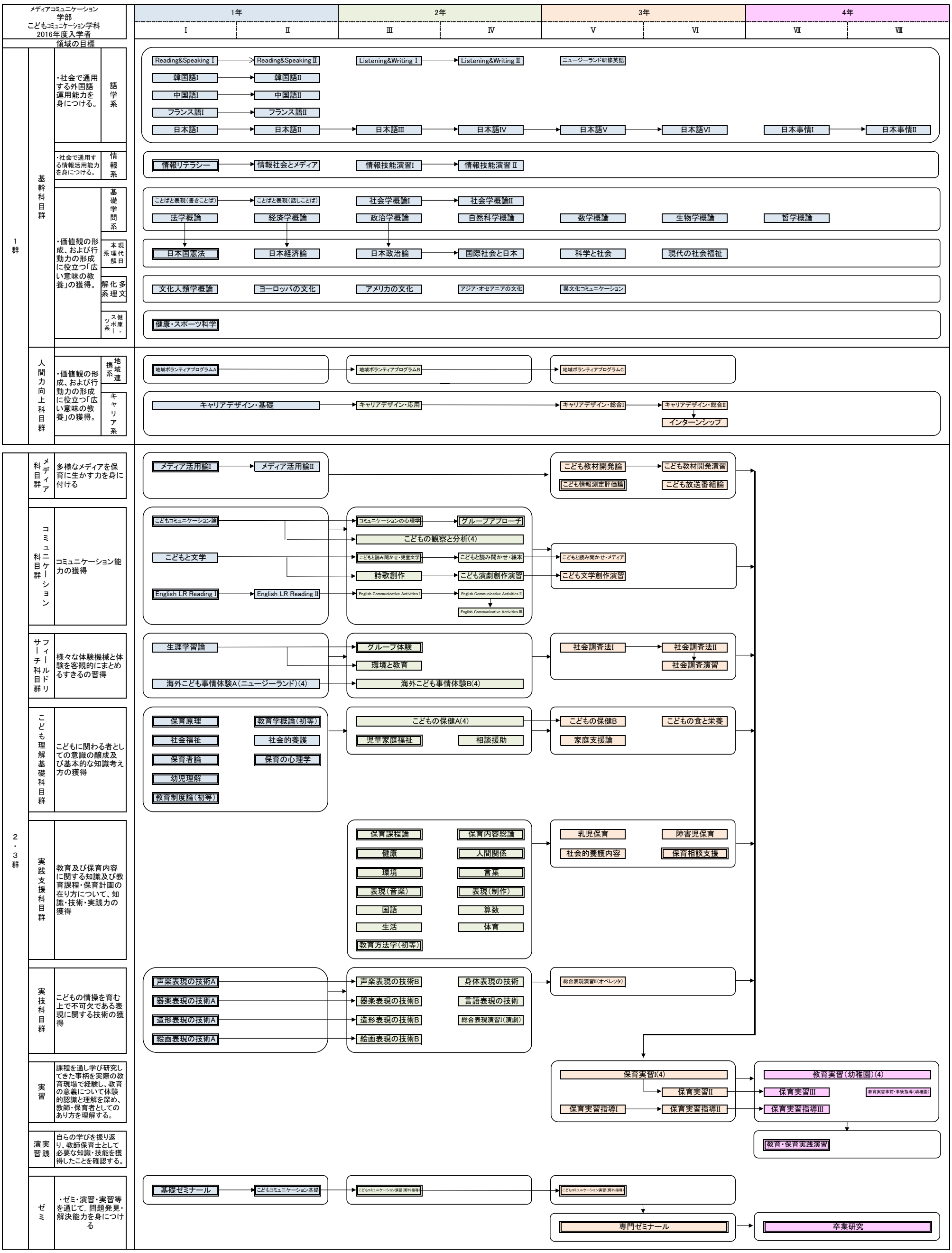
コンピュータのスキル及びネットワークビジネスの知識を身に付ける

- 情報処理論
- 知的財産権
- Webデザイン論
- グラフィックデザイン論 → グラフィックデザイン演習
- マルチメディア論
- プログラミング入門
- 情報文化特講Ⅳ
- 情報文化特講Ⅰ
- 情報コミュニケーション論
- 情報デザイン論
- ビジュアル・コミュニケーションⅠ → ビジュアル・コミュニケーションⅡ
- UNIX演習
- DTP演習
- コンピュータグラフィックスⅠ → コンピュータグラフィックスⅡ
- プログラミングⅠ → プログラミングⅡ
- データベース演習
- 情報文化特講Ⅱ
- 情報社会と職業
- 情報ネットワーク論
- 情報サイエンス
- ネットワーク社会論
- e-ビジネス論
- e-マーケティング論
- プログラミング演習Ⅰ → プログラミング演習Ⅱ
- e-コマースシステムⅠ → e-コマースシステムⅡ
- ロジスティクスとERP
- 情報文化特講Ⅲ
- 情報セキュリティ
- アルゴリズム論
- システム設計論
- アニメーション制作演習

国内外の事情に関する知識と理解を深め、英語によるプレゼンテーション能力を身に付ける

- 英語学概論
- 英文学史
- 英語表現基礎
- 情報社会と英語コミュニケーション
- 英語音声学
- 米文学史
- 英語プレゼンテーション演習Ⅰ
- 表象文化論
- Reading Ⅰ → Reading Ⅱ
- 英語表現Ⅰ → 英語表現Ⅱ
- 英語プレゼンテーション演習Ⅱ
- English Communication Ⅰ → English Communication Ⅱ
- 比較文化論
- 言語と文化
- Reading Ⅲ → Reading Ⅳ
- 英語表現Ⅲ → 英語表現Ⅰ･Ⅳ
- 英語プレゼンテーション演習Ⅲ
- English Communication Ⅲ → English Communication Ⅳ

・ゼミ・演習・実習等を通じて，問題発見・解決能力を身につける

- 基礎ゼミナール → 情報文化基礎
- プレゼンテーション論
- 情報社会と法
- ロジカルシンキング
- 情報社会と経済
- 情報処理基礎
- 文書処理演習
- 情報文化演習(4)
- 情報文化実習(2)
- 情報社会と文化
- 情報文化キャリア論Ⅰ → 情報文化キャリア論Ⅱ
- 表計算演習
- プレゼンテーション演習
- 専門ゼミナール(4) → 卒業研究(4)
- 情報処理応用Ⅰ → 情報処理応用Ⅱ
- 情報文化キャリア演習Ⅰ → 情報文化キャリア演習Ⅱ → 情報文化キャリア総合

履修系統図（カリキュラム・ツリー）